



ほり ぐち じゅん や
堀 口 順 也

こうめいとう きいんだん
公明党議員団

サオリーナ10/1(日) オープンに向けて

問 障がい者や妊産婦、けが人等への「おもいやり駐車場」の区画は何台分あるのか。

人口の7.6%を占める「左きき」や「A B型」とほぼ同じ割合と言われている「LGBT」の方たちへのトイレの配慮は。

障がい者等への利用料金の減免はあるのか。

サオリーナ周辺に整備している「ランニングロード」の利用内容は。

答 一般駐車場1,825台以外に、おもいやり駐車場を併用した車いす使用者用駐車場21台と、おもいやり駐車場だけの専用区画2台を設置している。

LGBTの方に向けては、多目的トイレのうち、1階1カ所、2階2カ所に、「どなたでもご利用いただけます」との表示をしている。

市内在住で身体障害者手帳等を受付で提示された方については、個人利用料金を他のスポーツ施設と同様、半額免除とする。

敷地内の外周部に延長約1.2キロメートル、幅3メートル、路面はゴムチップ舗装のランニングコースを整備し、自由にご利用いただけるが、車等で来られる方の利用については、駐車場の開場時間内の午前6時30分から午後10時までとなる。

●その他の質疑・質問●

○水曜日と金曜日を実施されている「ノー残業デー」について
○市内4地域6カ所に2,786区画の墓地がある市営墓園について
○津市の文化創造事業として、白山総合文化センター「森の劇場」を社会包摂型劇場として育成・創造するための活動を行うことを目的とする「森の劇場プロジェクト」とは など



▲5日間で募集定員に達した「子ども里山ぼうぼう学校」



おお の ひろし
大 野 寛

しん わ かい
津 和 会

名松線存続に向けた治山・治水対策は

問 名松線の災害復旧にあたり、三重県、津市、JR東海の3者で協定書を締結し、復旧工事が行われ、昨年、全線復旧した。

協定書では、運行再開後の治山・治水に関し、施設およびその周辺の保全を継続的に行うとされているため、これは全線復旧と同時に実行すべきである。

名松線存続に向けた津市としての治山・治水対策についての考えを問う。

答 平成23年に締結した協定書に基づき、治山事業は三重県が、水路整備事業は津市が、鉄道施設復旧事業はJR東海がそれぞれ実施し、平成28年3月26日に名松線が全線復旧した。

運行再開後の復旧施設の保全については、各施設の管理者とJR東海が、梅雨入り前の時期に、沿線の水路、治山施設などの状況を確認し、名松線の安全な運行を確保することとなっている。今年度については、去る5月23日に3者が立会いのもとで実施した。

今後、名松線に関わる山林の整備については、三重県と協議しながら進め、また、周辺の治水については、津市が責任をもって対応していく。

●その他の質疑・質問●

○津市の農業政策（水田農業）について
●津市総合計画における山間地域の農業政策について
○森林整備における施策について
○ごみ処理の現状と今後の処理計画について
○県立一志病院について



▲名松線の存続は森林整備なくしては望めない